

園芸科学科3年 水梨七宥さん

園芸科学科2年 木戸脇冬華さん

海外の農業を学ぶ！



農業の海外実習に向けて意気込みを語る水梨七宥さん(右)と木戸脇冬華さん＝高山市役所

飛騨高山高・水梨さん木戸脇さん 海外の農業学びます

県派遣参加、高山市長に抱負

本年度の県農業高校生海外実習派遣事業に参加する

飛騨高山高校園芸科学科の3年水梨七宥さん、高山市上宝町と、2年木戸脇冬華さん、同市山口町が、同市役所を訪れ、田中明市長に意気込みを語った。

農業後継者を育成するため、県教育委員会が1978年から実施。今回は7月14日～8月5日の日程で10人が派遣され、米国、ブラジル、オランダで各国の農業の実情や、日系農業移住者、日系農

業企業の優れた実践的経営を学ぶ。

2人は将来、家業の農業を継ぐ意思があり、水梨さんは「大規模農業に興味があり、どのように経営しているか知りたい」、木戸脇さんは「スマート農業について、オランダは最先端なので見て学びたい」などと抱負を語った。

田中市長は「3カ国の中でも農業のやり方は違っても思う。しっかりと学んで今後に生かしてほしい」と激励した。

(玉田健太)